



～応援します！研究と生活の両立～

# NEWS LETTER

第4号  
2014.02

KIT 男女共同参画推進センター通信

## 文部科学省 「女性研究者研究活動支援事業合同シンポジウム2013 —世界で活躍できる理系女性研究者の育成—」に参加しました。

平成 25 年 11 月 11 日（月）、東京・TKP市ヶ谷カンファレンスセンターにて、文部科学省主催の「女性研究者研究活動支援事業合同シンポジウム 2013」が開催されました。

「世界で活躍できる理系女性研究者の育成」をテーマに、全国から約 80 の大学・機関が参加し、ポスターディスカッション、分科会、講演、パネルディスカッションなどを行いました。

まず、文部科学省より「女性研究者研究活動支援事業」についての説明があり、続いて、「国際的に評価される研究とキャリアをめざして」と題して、大学共同利用機関法人情報・システム研究機構理事の郷通子氏の基調講演が行われました。

次に、「参加することと継続すること—そのためのしかけ」と題して、東京都市大学学長の北澤宏一氏の特別講演があり、その後、午前中に 6 グループに分かれて行った分科会の発表が行われました。

最後に、「世界で活躍できる理系女性研究者の育成に向けて、今、研究・教育機関に求められるものは何か」と題して、パネリスト：郷通子氏（大学共同利用機関法人情報・システム研究機構理事）、北澤宏一氏（東京都市大学学長）、相馬芳枝氏（神戸大学特別顧問、日本化学会フェロー）、水田祥代氏（九州大学名誉教授、福岡学園常務理事）、小舘香椎子氏（独立行政法人科学技術振興機構経営企画部男女共同参画主監）、文部科学省科学技術・学術政策局人材政策課長、モデレーター：山村康子氏（独立行政法人科学技術振興機構科学技術システム改革事業プログラム主管）によるパネルディスカッションが行われました。女性研究者支援の取り組みや課題、今後の展開について議論を深める時間となりました。



シンポジウムのチラシ



ポスターディスカッションでの展示

# KIT男女共同参画推進センター第3回セミナーを開催しました。 「理系の仕事とキャリアデザイン—経験者に聞く!」

平成 25 年 10 月 18 日 (金) 午後、本学 60 周年記念館 2 階大セミナー室にて、KIT 男女共同参画推進センター第 3 回セミナーを開催しました。このセミナーは、本学で平成 22 年度より実施しています「男女共同参画社会を実現するための教育プログラム」との共同企画によるものです。

理系の仕事やキャリアデザイン、仕事と生活の両立（ワークライフバランス）をテーマに、企業や大学で働く先輩女性の実経験を伺いました。

森迫センター長の開会の挨拶に続き、本学卒業生でココヨファニチャー株式会社にお勤めの幸森 史氏より、「企業で働くこと—理系のキャリアデザインとライフサイクル」と題して、ご講演を行っていただきました。

ご自身の仕事、結婚、出産、育児の実体験に基づき、ライフプランについて、今から考えること、できることを具体的にご提示いただきました。また、仕事をしながらも女性特有の身体のサイクルを気遣う大切さを改めて教えていただきました。

引き続き、「研究と生活の両立—男性も女性も自分を生かすキャリアとは」と題して、本学工芸科学研究科電子システム工学部門教授の大柴小枝子氏にご講演いただきました。

そもそも「仕事（ワーク）」とは何か、「生活（ライフ）」とは何か、またワークライフバランスが注目される背景や効果を、企業を例にお話ししていただきました。

最後に、参加者と子育てや介護、復職支援、パートナーとの関係づくりなどについて、活発な意見交換を行いました。

理系の仕事とキャリアデザイン  
— 経験者に聞く! —

理系の仕事やキャリアデザイン、仕事と生活の両立（ワークライフバランス）について、企業や大学で働く先輩女性の実経験を伺います。男性にも女性にも役立つ話が満載！本学「男女共同参画社会を実現するための教育プログラム」との共同企画です。

日時 平成 25 年 10 月 18 日 (金)  
16:00 ~ 18:00

会場 京都工芸繊維大学 60 周年記念館  
2 階 大セミナー室 京都市左京区松ヶ崎橋上町

プログラム  
16:00 開会挨拶 KIT 男女共同参画推進センター長 森迫 清貴  
16:05 講演 1 「企業で働くこと — 理系のキャリアデザインとライフサイクル」  
— 企業で働くこと — 理系のキャリアデザインとライフサイクル  
ココヨファニチャー株式会社 幸森 史氏  
17:00 講演 2 「研究と生活の両立 — 男性も女性も自分を生かすキャリアとは」  
— 研究と生活の両立 — 男性も女性も自分を生かすキャリアとは  
京都工芸繊維大学 電子システム工学部門 大柴 小枝子 氏  
18:00 閉会  
◎セミナー終了後、懇親交流会（交流会）を行います。  
会場：京都工芸繊維大学 60 周年記念館 2 階 セミナー室

主催・お問い合わせ  
国立大学法人京都工芸繊維大学 KIT 男女共同参画推進センター  
〒603-8502 京都市左京区岡町上里 TEL:075-724-7244 FAX:075-724-7277  
Mail: ssp@kit.ac.jp  
http://www.kit.ac.jp/pcp/

入場料 無料  
来場歓迎

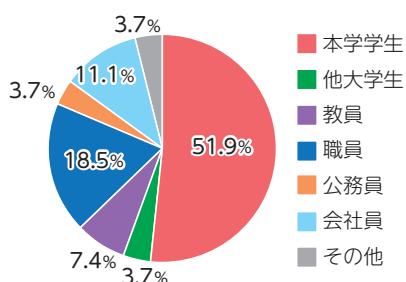


理系のキャリアデザインということで学生の方の参加も多い中、「ライフプランを考えることが大切なのだと分かりました」や「今後の自分の生活を改めて考えてみようと思いました」、「スーパーマザーではなく、『普通』の働く女性の意見に共感しました」など、ワークライフバランス視点での感想が多数寄せられました。

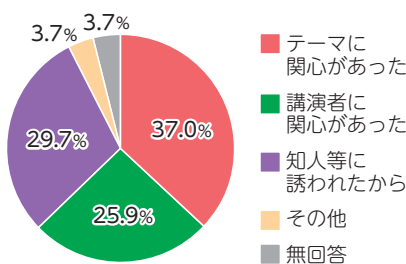
## アンケート結果

※アンケート回収率 58.7%

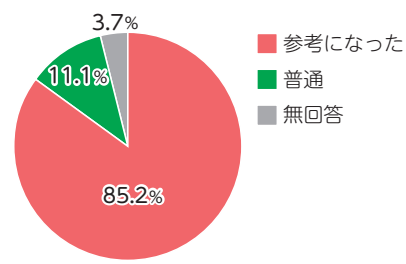
### あなたの職業



### セミナーに参加した理由



### 本日のセミナーについて



# KIT男女共同参画推進センター第4回セミナーを開催しました。

## 「未来を創る理系キャリアー私の選択」

文部科学省科学技術・学術政策委員会  
女性研究推進研究支援事業  
国立大学法人京都工芸繊維大学  
KIT男女共同参画推進センター 第4回セミナー

### 未来を創る理系キャリアー — 私の選択

理系の仕事やキャリアデザイン、仕事と生活の両立(ワークライフバランス)について、海洋環境工学などが専門で、今話題のメタンハイドレート探査研究の第一人者でもある青山千香氏をお招きして、その豊かな経歴と生世方を通して考えます。本学「男女共同参画社会を実現するための教育プログラム」との共同企画です。

日時 平成25年11月8日(金)  
16:00~17:30

会場 京都工芸繊維大学 60周年記念館  
2階 大セミナー室 京都市左京区松ヶ崎橋上町

プログラム

- 16:00 開会挨拶  
KIT男女共同参画推進センター長・副学長 森迫 清貴
- 16:05 講演  
「未来を創る理系キャリアー私の選択」  
株式会社独立総合研究所取締役 青山 千香 氏
- 17:30 閉会

主催、お問い合わせ  
国立大学法人京都工芸繊維大学 KIT 男女共同参画推進センター  
〒605-8585 京都市左京区松ヶ崎橋上町 116-1000 TEL: 075-7704-7704  
Mail: kkit@ipc.kit.ac.jp  
http://www.kit.ac.jp

平成25年11月8日(金)午後、本学60周年記念館2階大セミナー室にて、KIT男女共同参画推進センター第4回セミナーを開催しました。このセミナーは、本学で平成22年度より実施しています「男女共同参画社会を実現するための教育プログラム」との共同企画によるものです。

森迫センター長の開会の挨拶に続き、株式会社独立総合研究所取締役で、今話題のメタンハイドレート探査研究の第一人者でもある青山千香氏より、「未来を創る理系キャリアー私の選択」と題して、ご講演を行っていただきました。

国立大学の航海コースで、“初”の女子学生であったこと、結婚・育児で研究を中断したこと、夢を諦めずに大学院に再入学したこと、45歳で新卒の就職活動など初めてづくし、驚きづくしのキャリアヒストリーから、メタンハイドレートとの出会い(発見)と調査研究、その実用に向けての精力的な研究活動について、お話していただきました。

夢をもつこと、研究を続けること、仕事と生活を両立することなど人生の岐路における決断や生き方について講師の方と意見交換を行い、それぞれのキャリアについて考えるまたとない機会となりました。

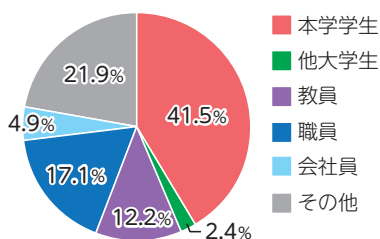
参加者からは「女性とか男性とかではなく、人間としてしっかり持っている方が自然とまわりを変えていくのかなぁと感じました」、「個人個人がすぐれている点を認め合い、足りない点を助け合える社会になれば良いと思います」、「目の前に素敵な女性がしっかり歩いているんだ。私も頑張ろうと思います」、「信念をもったパワフルな生き方と仕事への熱い気持ちが伝わってきた」など、多数の感想が寄せられました。



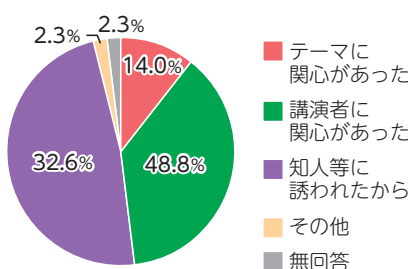
### アンケート結果

※アンケート回収率 63.1%

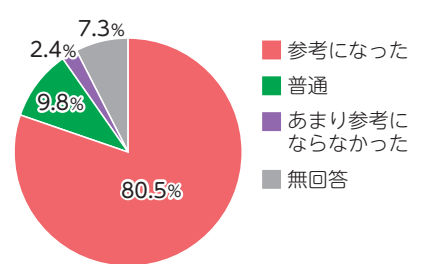
#### あなたの職業



#### セミナーに参加した理由



#### 本日のセミナーについて



# 活動報告

## ●平成25年度「地(知)の拠点整備事業」への参画

文部科学省平成25年度「地(知)の拠点整備事業」(大学COC事業)に本学が採択され、その中の地域貢献加速化プロジェクトに、女性教員の方々と本センターが参画することになりました。

小中高生を対象とした教育活動<KITわくわくキャンパスフェスタ事業>に、女性教員の方々と特に女子中高生向けのサイエンス体験教室などを企画実施します。理系分野に対する興味関心を喚起し、女性教員、女子学生との交流を通してロールモデルを示し、理系・リケジョの裾野拡大を目指していきます。

企画運営には本学の女子学生、女子大学院生の方にも参画してもらい、先輩リケジョのアイデアを盛り込んでいきます。アイデアミーティングを「KIT交流サロン」で活発に行っています。



ミーティングのひとコマ

## ●センターの図書案内 ～理系キャリア・リケジョ特集～

### 『素敵サイエンス 研究者編』

#### かがやき続ける女性キャリアを目指して』

(鳥養映子・横山広美 編著・近代科学社)

女性研究者が語る理系のススメ。理系に進んで良かったこと、理系に進んだわけ、女子大学院生による理系研究生活の紹介など。「夢を追いかけた理系っていいな」って思えるかも。理系進路選択のヒントになる一冊。

### 『しなやかにプロフェッショナル』

#### —科学者・技術者をめざすあなたへ』

(日本女性技術者フォーラム調査部会 編著・新水社)

技術者、研究者、起業家など理系女性の仕事と生活がいっぱい。キャリアから仕事の面白さ、人生の転機、後輩へのアドバイスなどを掲載。あなたのロールモデルがきっと見つかる!

### 『理系白書 この国を静かに支える人たち』

(毎日新聞科学環境部 著・講談社)

文系優位の日本社会で、その存在ががすみちな「理系」。研究、教育、理系カルチャー、女性研究者、結婚、報酬、研究機関など理系のすべてを初めて浮き彫りにした渾身のレポート。第1回科学ジャーナリスト大賞受賞。

### 『科学者たちの奇妙な日常』

(松下祥子 著・日本経済新聞出版社)

科学者ってどんな人?どんな生活をしているの?科学者・研究者の知られざる生態を女性科学者が明かす。～ようこそ博士たちのワンダーランドへ～ 論文執筆から学会、就職先、子育て事情まで、理系人生の喜怒哀楽が書きつくされています。

## ●講演会・研修会参加報告

### ○女性研究者支援や男女共同参画推進に関する講演会や研修会に参加しました。

- ・「女性研究者研究活動支援事業合同シンポジウム2013」(文部科学省 H25.11.11)
- ・「日中韓女性科学技術指導者フォーラム」(日本大学他 H25.11.12)
- ・「シンポジウム ダイバーシティの更なる実現に向けて」(東京医科歯科大学 H25.11.16)
- ・「平成25年度大学等における男女共同参画推進セミナー」(国立女性教育会館 H25.11.28～29)
- ・「ダイバーシティマネジメント 女性の活躍を企業の力にする」(京都経営者協会 H25.12.13)

### ○女性研究者支援等について意見交換を行いました。

- ・名古屋工業大学 人事課副課長・男女共同参画推進室ご担当者(来学 H25.12.18)



# インフォメーション

- 内閣府 総合情報誌「共同参画」のご紹介 <http://www.gender.go.jp/>  
男女共同参画に関する国、地方公共団体、民間等の取組が紹介されています。

※センターでご覧いただけます。

**12月号** 特集：科学技術分野における女性の活躍促進

**1月号** 特集：国立大学における男女共同参画の取組

～応援します! 研究と生活の両立～ ◇◇京都工芸繊維大学 KIT 男女共同参画推進センター◇◇

住 所 〒606-8585 京都市左京区松ヶ崎橋上町 京都工芸繊維大学 2号館南棟 1階 134号室

TEL・FAX 075-724-7757 (内線 7757)

Eメール sankaku@kit.ac.jp ホームページ <http://www.sankaku.kit.ac.jp/>